

市民対話集会

『先生にこそ必要なワークルール』

講演：谷口真由美さん(大阪国際大学准教授)

ようやく注目されるようになった、教員の長時間労働。

今回の対話集会は、テレビのコメンテーターでお馴染みの谷口真由美さんに、

その鋭い視点で実情と課題についてお話していただきます。

日時：2月8日(金) 18:00～20:00

会場：日本教育会館 中会議室(7F)

(地下鉄神保町駅徒歩2分)

参加費：無料

主催：東京都公立学校教職員組合

(東京教組)

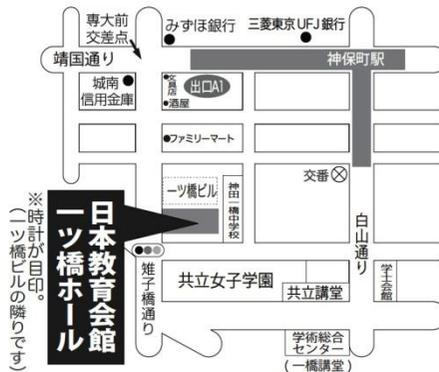
☎ 03-5276-1311



【経歴】

1975年、大阪市生まれ。父が近鉄ラグビー部コーチ、母が同部寮母だったため、寮のあった近鉄花園ラグビー場内で育つ。2児の母。大学教員のかたわら、2012年に“庶民目線の政治”を訴えるため、Facebook上で「全日本おばちゃん党」を立ち上げる。目的は、おばちゃんたちの底上げと、オッサン社会に愛とシェアでツッコミをいれること。おばちゃん目線でオッサン政治をチェックしながら、問題提起を続けている。現在党員は世界各地から6100名を超える。世界のメディアからの注目が高く、仏紙リベラシオンのポートレイト欄に紹介されたほど。

2018年には、メディア内部で働くセクハラ被害についての調査を元に、セクハラに対する日本社会の一助とすべく、『メディアにおけるセクハラを考える会』を立上げ、代表を務める。日本外国特派員協会では会見を開く。



■交通機関のご案内
東京メトロ半蔵門線・都営新宿線・都営三田線
/ 神保町駅(出口A1)